

プレスリリース

報道・教育担当 各位

2016/6/29

名古屋学院大学学長 木船久雄

【公開授業】

日本文化研究 — 今村 彩子氏による講演 —

名古屋学院大学外国語学部では、7月4日（月）10時55分～12時25分、講義「日本文化研究」において映像作家で本学非常勤講師でもある今村 彩子氏を招き、名古屋キャンパス白鳥学舎曙館3階303教室にて公開授業を開催致します。一般の方も入場無料でご参加いただけます。

【講師紹介】

今村 彩子（いまむらあやこ）／映像作家

名古屋出身、Studio AYA代表。愛知県立豊橋聾学校高等部卒業後、愛知教育大学教育学部入学、卒業。大学在籍中にカリフォルニア州立大学ノースリッジ校に留学し、映画制作・アメリカ手話を学ぶ。現在は、名古屋学院大学、愛知学院大学で講師をする一方、ドキュメンタリー映画制作で国内だけにとどまらず、アメリカやカナダ、韓国、ミャンマーなど海外にも取材に行く。主な作品である「珈琲とエンピツ」（2011）は全国の劇場で公開された。東日本大震災の被災した聞こえない人を2年4ヶ月間取材し、「架け橋 きこえなかった3.11」（2013）を制作。全国各地で上映・講演活動をしている。

【講演内容】

生まれつき耳が聞こえず、健聴者とのコミュニケーションに壁を感じてきた今村監督。2015年夏に自転車で沖縄から北海道までの日本縦断の旅に出て、自分を被写体に体当たりでロードムービー「Start Line」を制作。57日間、3824kmの自転車旅や映画制作についてお話いただきます。



【主な作品】

- ・「架け橋 きこえなかった3.11」（2013）
- ・「音のない3.11～被災地にろう者もいた～」（2012）
- ・「珈琲とエンピツ」（2011）
- ・「サラリーマンライフ～ろう者と聴者が共に働く職場づくり～」文部科学省選定（2008）

【主な受賞・映画祭上映歴】

「架け橋 きこえなかった3.11」

2014年5月 ドイツ・フランクフルト

日本映画専門映画祭<ニッポン・コネクション>

ニッポンビジョン部門 観客賞3位

2013年11月 イタリア・ローマCINEDEAF映画祭 招待上映

「珈琲とエンピツ」

2013年10月 第19回KAWASAKIしんゆり映画祭 招待上映

CM トキワ鉛筆/伝えたい（2011）

第48回ギャラクシー賞CM部門入賞・社団法人全日本シーエム放送連盟 2010 50th

ACC CM フェスティバル「北陸・中部地域テレビファイナリスト」受賞・日本民放連

盟賞「CM部門」優秀賞受賞

【公開授業について】

○開催日時：2016年7月4日（月）10:55～12:25

○開催場所：名古屋学院大学白鳥学舎 曙館303教室 【入場無料】

※地下鉄名港線「日比野駅」、名城線「西高蔵駅」徒歩約8分 駐車場はありません

○講 師：今村 彩子氏

○定 員：150名程度（事前申込不要）